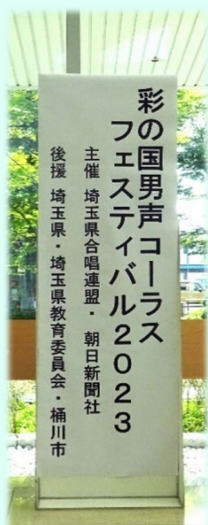


彩の国男声コーラスフェスティバル2023



加藤 良一

令和5年(2023) 9月27日



9月24日(日)、響きの森 桶川市民ホール(埼玉)において、彩の国男声コーラスフェスティバルが開かれました。講師に指揮者・武田雅博先生、埼玉県連顧問・浅井一郎先生をお迎えしました。出場13団体(1団体出場辞退)、神奈川と茨城からの参加がありました。13時開演、オープニングでは、定番の「いざ起て戦人よ」から「ふるさと」「斎太郎節」「秋のピエロ」を全員客席で歌い、盛り上がったところで各団の演奏に入りました。筆者は男声合唱フェスティバル担当の蓮沼喜文常務理事と一緒に、司会進行を担当しました。



高校生中心のフェスティバル合唱団

公募のフェスティバル合唱団は「言葉は」(谷川俊太郎作詩、信長貴富作曲)、「酒頌」(W.B.イェーツ作詩、林望訳詩、上田真樹作曲)を武田先生の指揮で演奏しました。午前中、武田先生の講習を受けましたが、高校生の若いしなやかな声に刺激され高齢者も楽しく歌い切り、大きな拍手と声援を受けました。

新型コロナウイルス感染症は2類相当から5類に変更されたが、依然として感染は収まったとはいえ、おまけにインフルエンザも流行している状況です。残念ながら1団体が欠場となり、出場できてもメンバーが欠けてしまった団体も散見されました。



第1大会プログラム表紙

もっともユルイ男フェス!

彩の国男フェスは1990年8月、埼玉県連が暑気払いの乗りで川口のサッポロビール工場講堂を借り「おとうさんコーラス大会」と称してスタートさせたのがそもそもの始まりで、全国に先駆けて初めての男声合唱大会となりました。「ぼくはおとうさんじゃないんだけど…」というぼやきをよそに、その後、紆余曲折を経て現在の「彩の国男声コーラスフェスティバル」へと発展しましたが、発足の経緯からしてもあくまでどこかビアパーティの精神が流れていて、運営もその場の盛り上がりで変幻自在です。

全体合唱のソリストもその場で募ります。我こそはと手が上がる場合もありますが、そうでないときは周りに指名してもらい、半ば強制的に歌ってもらいました。(';')

プログラム

合同演奏①

いざ起て戦人よ	指揮：小野瀬照夫（埼玉県合唱連盟理事長）
ふるさと	〃：梶本 瞳（埼玉県合唱連盟理事）
斎太郎節	〃：岩本達明（神奈川県合唱連盟理事長）
秋のピエロ	〃：高木宜輔（常磐ひたちメンネルコール）

- | | |
|---|---|
| 1. 男声あんさんぶる「ポバイ」 （11名）
（埼玉県春日部市）
「徹夜禱」より VI. Bogoroditse Devo (Ave Maria) Sergei Rachmaninov 作曲
Ave Maria (Angelus Domini) Franz Biebl 作曲 | 指揮：大岩篤郎 |
| 2. 常磐ひたちメンネルコール （20名）
（茨城県日立市）
あいさつ
星座 | 指揮：高木宜輔
ピアノ：湯本景子
高木宜輔 作詩・作曲
高木宜輔 作詩・作曲 |
| 3. Il Campanile （15名）
（埼玉県川越市）
男声合唱組曲「三崎のうた」より
白波風黒波風
鮪組 | 指揮：細田貴大
北原白秋 作詩
多田武彦 作曲 |
| 4. 男声合唱団ヴィヴ・ラ・コンパニー （10名）
（埼玉県さいたま市）
男声合唱組曲「雨」より
II. 武蔵野の雨
男声合唱組曲「柳河風俗詩」より
IV. 梅雨の晴れ間 | 指揮：南めぐみ
大木惇夫 作詩
多田武彦 作曲
北原白秋 作詩
多田武彦 作曲 |
| 5. 男声合唱団コール・グランツ （12名）
（埼玉県久喜市）
男声合唱とピアノのための組曲「みやこわすれ」より
薔薇のかおりの夕ぐれ
For the Beauty of the Earth | 指揮：笠井利昭
野呂 昶 作詩
千原英喜 作曲
F.S.Pierpoint 作詩
John Rutter 作曲 |
| 6. 陸の孤島合唱団「凜」 （16名）
（埼玉県川越市）
男声合唱組曲「クレーの絵本第2集」より | 谷川俊太郎 作詩 |

まじめな顔つき 無伴奏男声合唱曲集「ぜんぶ ここに」より ぜんぶ	三好 晃 作曲 さくらももこ 作詩 相澤直人 作曲
7. 男声合唱団メンネルA.E.C. (16名) (埼玉県上尾市) 男声合唱組曲「尾崎喜八の詩から」より I. 冬野 夢の中へ	指揮：須田信男 ピアノ：長野勤子 尾崎喜八 作詩 多田武彦 作曲 井上陽水 作詩・作曲 信長貴富 編曲
8. ベーレンタール男声合唱団 (12名) (埼玉県熊谷市) 夜のうた 心の瞳	指揮：古澤利人 阪田寛夫 作詩 佐々木伸尚 作曲 福永陽一郎 編曲 荒木とよひさ 作詩 三木たかし 作曲／古澤利人 編曲
9. 高津市民合唱団 (14名) (神奈川県川崎市) Finlandia Hymni 君といつまでも	指揮：岩本達明 V.A. コスケニエミ 作詩 J. シベリウス 作曲 岩谷時子 作詩 弾 厚作 作曲／小池義郎 編曲
10. 埼玉県合唱祭で渋沢平九郎をうたう会 (12名) (埼玉県さいたま市) 男声合唱組曲「雨」より V. 雨の日に見る 男声合唱組曲「中勘助の詩から」より VII. 追羽根	指揮：磯野隆一 大木惇夫 作詩 多田武彦 作曲 中 勘助 作詩 多田武彦 作曲
11. コーロ・メタボリックス (9名) (埼玉県さいたま市) わしらは色物合唱団 酒とイバラの日々	指揮：園田圭一 Teyandy Beravome 作詩 Kei Edochino 作曲 Teyandy Beravome 作詩 Kei Edochino 作曲
12. K.B.SINGERS' (9名) (埼玉県さいたま市) 男声合唱による10のメルヘン「愛する歌」より	指揮：笹口圭吾 ピアノ：井川弘毅 やなせたかし 作詩

ユレル
男声合唱のための 夜もすがら

木下牧子 作曲
鴨 長明 作詩
千原英喜 作曲

13. **メンネルコールありの実** (12名)

(埼玉県白岡市)

ちんちんちどり

指揮：齋藤詩子

ピアノ：齋藤賢治

北原白秋 作詩

近衛秀麿 作曲

林健一郎 編曲

Non ti scordar di me “忘れな草”

Domenico Furno 作詩

Emesto De Curtis 作曲

山室紘一 訳詩・編曲

14. **ドン・キホーテ男声合唱団** (16名)

(埼玉県志木市)

青蛙

指揮：河田修朗

三木露風 作詩

山田耕筰 作曲

福永陽一郎 編曲

中国地方の子守歌

岡山県民謡

山田耕筰 作曲

福永陽一郎 編曲

合同演奏②

柳河

最上川舟唄

指揮：櫻井 寛 (埼玉県合唱連盟理事)

”：笹口圭吾 (K.B.SINGERS’)

合同演奏③

遙かな友に

指揮：國弘雅也 (埼玉県合唱連盟副理事長)





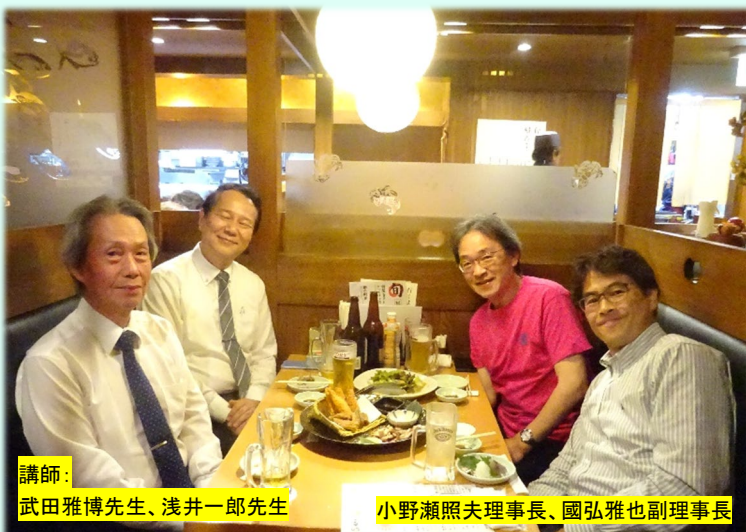


懇親会場がとれず居酒屋で合同打上げ

前回(2022年10月1日秩父宮記念市民会館)は懇親会場が用意できなかったため、今年こそと期待しましたが、会場の桶川市民ホールでも懇親会は許可されませんでした。周辺を当たっても適当な場所が見つかりませんでした。大会直前になってようやく探し出したのがJR高崎線桶川駅前の居酒屋庄やでした。店内はいくつか仕切りがあって見通しはあまりよくありませんが、背に腹は代えられず苦肉の策といったところです。



合同打上げは、県連ではなく**男声合唱プロジェクトYARO会**の主催となりました。きわめて珍しいことです。これもコロナ禍のなせるワザでしょうか！ 運営上厳しかったのは、会場が居酒屋だったからで、貸し切りの条件は最低で100人以上でした。蓋を開けてみると、参加者が想定よりはるかに下回り57人しか集まらず貸し切りとはなりませんでした。期限を過ぎるとキャンセルができません。キャンセルや追加が出るたびに店へ何度も変更のFAXを送り調整しました。当日は貸し切りにはなりませんが、店長に掛け会って歌う許可をもらいました。



講師：
武田雅博先生、浅井一郎先生

小野瀬照夫理事長、國弘雅也副理事長







プログラム：
クリックすると
ご覧になれます



来年も同じ桶川市民ホールで開催します。次回は懇親会も同時にやれることを祈ります…。

[Back](#)

[音楽・合唱コーナーTOPへ](#)

[Home](#)

[HOME PAGEへ](#)